

## 大成算經総目録, 首篇異同

比較のために用いた写本

菅野本: 「大成算經首篇」東京理科大学近代科学資料館蔵 物 423-419: 天明頃 (-1785) 菅野元健写す。

伊達本 35: 「關算後傳 大成算經 首 三十五」宮城県図書館 KD 090/セ 5/474.211

伊達本 36: 「關算後傳 大成算經 一 三十六」宮城県図書館 KD 090/セ 5/474.212

伊達本には 35,36 共に「伊達伯觀瀾閣圖書印」があり、伊達家伝来の写本であったことがわかる。なお、「于」と「干」については判別し難い箇所が多く異同の対象からはずしてある。

- 一丁表 4 行: 伊達本 35,36 では「基数」が「數」となっている。
- 一丁表 8,12 行: 伊達本 35,36 では「五枝」が「五枝」となり、35 のみ「雜枝」が「雜枝」となっている。
- 一丁裏 2 行: 伊達本 36 では「身前加」が「身前如」となっている。
- 一丁裏 4 行: 菅野本では「損益平方」が「損益開方」となっている。
- 一丁裏 6 行: 伊達本 35 では「變枝」が「變枝」となっている。
- 一丁裏 11 行: 菅野、伊達本 35,36 では「抽象」「表象」が、共に「象」となっている。
- 一丁裏 11 行: 菅野、伊達本 35,36 では「動靜 整 不盡」はない。
- 二丁表 5 行: 伊達本 36 では「經分」が「徑分」となっている。
- 二丁表 6 行: 菅野、伊達本 35,36 では「求總數」が「求約數」となっている。
- 二丁表 7 行: 菅野、伊達本 35,36 では「求分母」及び「求分子」がない。
- 二丁表 12 行: 菅野、伊達本 35,36 では「日用術上」が「日用術」となっている。
- 二丁裏 5 行: 菅野、伊達本 35,36 では「日用術下」が「日用術」となっている。
- 二丁裏 10 行: 菅野、伊達本 35,36 では「方法」「直法」「勾股法」「斜法」のすべてに「法」がない。
- 二丁裏 10 行: 菅野、伊達本 35,36 では「附求勾股弦整數」は「附整數」となっている。
- 三丁表 1 行: 菅野、伊達本 35,36 では「角法」が「角」、「帶不盡」が「有餘術」となっている。
- 三丁表 4 行: 菅野、伊達本 35,36 では「一差」「二差」「三差」はすべて「差」とのみ二つ書かれている。
- 三丁表 4-6 行: 菅野、伊達本 35,36 では「圓率」「弧率」「立圓率」「球缺率」のすべてに「率」が欠けている。
- 三丁表 9 行: 菅野本では「二十一問」が「一十一問」となっている。
- 三丁表 12 行: 菅野、伊達本 35,36 では「截術」「接術」「容術」のすべてに「術」が欠けている。
- 三丁裏 3 行: 菅野、伊達本 35,36 では「載術」「繞術」に「術」が欠けている。
- 三丁裏 5 行: 菅野、伊達本 35,36 では「題術辨」が「兩儀」となっている。
- 三丁裏 10 行: 菅野、伊達本 35,36 では「求數」が「得商」となっている。
- 三丁裏 11 行: 菅野、伊達本 35,36 では「攷技」が「察理」となり、「探數」が「權數」となっている。
- 四丁表 3 行: 菅野、伊達本 36 では「翳題」が「題」となっている。
- 四丁表 6 行: 菅野、伊達本 36 には「見題例」という項目がある。
- 五丁表 7 行: 菅野、伊達本 35,36 では「儀」が「義」となっている。
- 五丁表 9 行: 伊達本 36 では「來者」が「乘者」となっている。
- 六丁表 10 行: 伊達本 36 では下段の「町」がない。
- 六丁裏 1 行: 菅野本では「大」が「太」となっている。
- 六丁裏 6 行: 伊達本 36 では「廣」が「度」になっている。
- 六丁裏 11 行: 伊達本 36 では「匠」が「近」となっている。
- 七丁表 8 行: 伊達本 35 では「也」がない。
- 七丁裏 11 行: 菅野、伊達本 35,36 では「名」は「數」となっている。
- 八丁裏 1 行: 菅野本では「横」が「縦」となっている。
- 八丁裏 7 行: 伊達本 36 では下から四字目の「負」が「正」となっている。
- 九丁表全体: 菅野本には「數字」が書かれていない。
- 九丁表 11 行: 菅野、伊達本 35,36 では二つ目の「空位」が「空」となっている。
- 九丁表 12 行: 菅野、伊達本 35 には「-2」が欠けている。
- 九丁裏 1 行: 伊達本 35 では「負四」が「負二」となっている。
- 十丁裏 6 行: 伊達本 35 には「九 退一進十」が欠けている。
- 十丁裏 9 行: 伊達本 36 では一行全てが空白である。
- 十二丁表 6,9 行: 菅野本では「註」が「注」となっている。
- 十二丁表 10 行: 菅野、伊達本 36 では「施」が「於」となっている。
- 十二丁裏 4-5 行: 菅野本では「註」が「注」となっている。
- 十二丁裏 10 行: 伊達本 35,36 では「宣」が「宜」となっている。

十三丁表 4 行、裏 1 行：菅野本では「註」が「注」となっている。  
 十三丁表 8 行：菅野、伊達本 36 では「者」が「若」となっている。

## 大成算經卷之一異同

比較のために用いた写本

南葵本：「大成算經」という表記はない。東京大学総合図書館 T20/29, 34, 61 73, 75：賢弘存命中榊原霞洲写す。首篇欠。

菅野本：「大成算經卷之一」東京理科大学近代科学資料館蔵 物 423-425：天明頃（-1785）菅野元健写す。

伊達本：「關算後傳 大成算經」宮城県図書館 伊達文庫 關算後傳 35-54：安永 9(1780) 戸板保佑写す。

中之島本：大阪府立中之島図書館 618/62

後藤本：後藤武史修士論文（東京理科大学大学院理学研究科数理教育専攻修士課程 2000 年 3 月）

- 一丁表 4 行：南葵本では「道」が「對」となっている。  
 二丁表 10 行：菅野本では「三毫」が「二毫」となっている。  
 二丁裏 8 行：中之島本では「再加」の「加」がない。  
 三丁表 4,5,6 行：伊達、中之島本には算盤珠を動かす説明はない。  
 三丁表 4 行：南葵、伊達本では「六個」が「三個」となっている。  
 三丁表 5 行：南葵、伊達本では「三十」が「八十」となっている。  
 三丁裏 11-12 行：中之島本では八字目左「箇」が「歩」となっている。  
 四丁表 4 行：伊達、中之島本には「一上」はない。  
 六丁表 7 行：南葵、伊達、中之島本では「破去身次位加...」が「破身次位加...」となっている。  
 六丁裏 11 行：南葵本では「二十」が「一十」になっている。  
 六丁裏 12 行：南葵本は「加」が「如」になっている。  
 七丁裏 1 行：伊達、中之島本には算盤珠を動かす説明はない。  
 七丁裏 10 行：伊達本では「六千」が「六十」となっている。  
 八丁表 6 行：菅野本は「五除二」を「五除三」としている。  
 八丁表 8 行：中之島本では「六上一去...」を「六上去一...」としている。  
 八丁裏 2 行：伊達本には「七百九十五」がない。  
 八丁裏 5 行：菅野本では「本位加五...」が「本位作五...」となっている。  
 八丁裏 7 行：中之島本では「実」が書かれていない。  
 八丁裏 12 行：伊達本には「五十九」がない。  
 九丁表 4 行：南葵、菅野、伊達、中之島の各本とも「加二」を「作二」としている。  
 十丁表 10,11 行：南葵、菅野、伊達、中之島の各本とも「本位加二」を「本位作二」、「本位加七」を「本位作七」としている。  
 十丁表 12 行：菅野本では「下五除一」を「上一除五」としている。  
 十丁裏 8 行：南葵、菅野、伊達、中之島の各本で「本位作二」は「本位加二」となっている。  
 十丁裏 9 行：南葵、菅野、伊達本では「本位加二」は「本位作二」となっている。  
 十丁裏 9,10 行：中之島本には「三九 二十七.....」「六九 五十四.....」の部分がない。  
 十一丁表 6,7 行：南葵、菅野、伊達の各本とも「本位加三」、「本位加四」を「本位作三」、「本位作四」とし、7 行の「..... 下五除一」を「..... 下五除四」としている。  
 十二丁表 2 行：南葵、伊達、中之島本では「本位加一」が「本位作一」となっている。  
 十二丁表 11 行：中之島本のみ「..... 一十八數也」の「也」がない。  
 十二丁表 12 行：菅野本には「..... 除」以降の文はない。  
 十三丁表 2 行：南葵、伊達本では「加三」が「加四」となっている。  
 十三丁表 11 行：中之島本には「九歸式」が「九歸」となっている。  
 十三丁裏 5 行：中之島本では「二一添作五」がない。南葵、菅野、伊達本では「除一」は「除四」である。  
 十三丁裏 11 行：伊達本では、「去」が「法」になっている。  
 十三丁裏 12 行：中之島本では、「本位去六」が「本位去盡」となっている。  
 十四丁表 8 行：伊達本では、「五除二」が「五除四」となっている。  
 十四丁裏 3 行：南葵、伊達、中之島本では「四百三十五」が「四百二十四」になっている。  
 十四丁裏 8 行：菅野本では「本位加一」が「本位一一」となっている。  
 十五丁表 1 行：南葵本では「一千」が「二千」となっている。  
 十五丁表 3 行：菅野本では「五除三」が「五除二」となっている。  
 十五丁裏 3 行：伊達本では「七二下加六」が「七二加下六」となっている。

- 十五丁裏 5 行: 南葵本には「此邊打起」がない。  
 十六丁表 1 行: 菅野本、伊達本では「除三」が「除四」になっている。  
 十六丁表 9 行: 南葵、伊達、菅野、中之島、後藤の各本で、「本位去九」は「本位去一」となっている。  
 十六丁表 2 行: 菅野本には「此邊打起」がない。  
 十七丁表 5 行: 南葵、伊達、菅野本には○がない。  
 十七丁表 9 行: 伊達本には「起二還二」及び「得」がない。  
 十七丁裏 8 行: 南葵本では「除一」が「添一」となっている。  
 十七丁裏 9 行: 伊達本では「一萬」が「二萬」となっている。  
 十八丁表 7 行: 中之島本には「實」がない。又、後藤本では「本位去一次位加三」の次に「下五去二」がある。  
 十八丁裏 6 行: 南葵本では「本位加二」が「上位加二」となっている。  
 十九丁表 8 行: 南葵本では「得」の位置が一行左にきている。  
 二十丁表 3 行: 菅野本では○がない。  
 二十丁裏 5 行: 南葵、伊達、中之島本では「退十」を「還一」としている。  
 二十一丁表 4 行: 南葵、菅野、伊達、中之島、後藤の各本で「本位去九」を「本位去一」としている。  
 二十一丁表 4,5 行: 菅野本では「退十」を「退一」としている。  
 二十一丁表 5 行: 南葵、伊達、中之島本では「心記之」を「心記」としている。  
 二十二丁裏 7 行: 菅野本では「千位」が「十位」となっている。  
 二十二丁裏 8 行: 南葵本では「自進」が「自退」となっている。  
 二十二丁裏 11 行: 菅野本では「二分」が「三分」となっている。  
 二十二丁裏 12 行: 南葵、菅野、伊達、中之島の各本で「二十五箇」が「二十七箇」になっている。  
 二十三丁表 3 行: 菅野、後藤本では「二分」が「三分」に、南葵、菅野、伊達本では「五分」が「七分」になっている。  
 二十三丁裏 2 行: 中之島本では「千」が「十」となっている。  
 二十三丁裏 6 行: 南葵、伊達本では式の中「方法」が「法」となっている。  
 二十四丁表 2 行: 上に同じ。但し中之島本では、「實」、「方法」はない。  
 二十四丁表 5 行: 中之島本では「二釐」が「三釐」となっている。  
 二十四丁裏 11 行: 菅野本では「若初……」が「若而……」となっている。又後藤本では右行「進」が「退」となっている。  
 二十五丁表 9 行: 南葵本では「百位」を「位百」としている。  
 二十五丁表 9 行: 伊達本では「定初商百位」がない。  
 二十五丁表 12 行: 菅野本では「二百二十五」を「二百二十三」としている。  
 二十五丁裏 4 行: 菅野、後藤本では「一百」の次に「得六百」が入る。  
 二十五丁裏 8 行: 菅野、後藤本では「一」の次に「得五箇」が入る。  
 二十七丁表 7 行: 菅野本では「三十二萬」は「五十二萬」となっている。  
 二十七丁裏 1 行: 伊達本では「次商」は「初商」となっている。  
 二十七丁裏 1 行: 菅野本では「得四百二十五」が欠けている。  
 二十七丁裏 12 行: 南葵本では「所為」が「爲爲」となっている。

## 大成算經卷之二異同

比較のために用いた写本

南葵本: 「大成算經」という表記はない。東京大学総合図書館 T20/29, 34, 61 73, 75 : 賢弘存命中榊原霞洲写す。首篇欠。

菅野本: 「大成算經卷之二」東京理科大学近代科学資料館蔵 物 423-425 : 天明頃 (-1785) 菅野元健写す。

伊達本: 「關算後傳 大成算經」宮城県図書館 伊達文庫 關算後傳 35-54 : 安永 9(1780) 戸板保佑写す。

- 一丁表 12 行: 伊達、菅野本では「左」が「在」となっている。  
 四丁表 11 行: 菅野本では「貫」が「千」となっている。  
 四丁裏 3 行: 南葵本では「如」が「加」となっている。  
 四丁裏 8 行: 菅野本では「二千八百」が「二百八十」となっている。  
 四丁裏 9 行: 伊達本では「身作八千」が「身作八十」となっている。  
 四丁裏 9 行: 菅野本では「八六」が「六八」となっている。  
 四丁裏 10 行: 菅野本では「八二」が「二八」となっている。  
 四丁裏 11 行: 菅野本では「三二」が「二三」となっている。

- 五丁表 8 行: 菅野本では「上位加一本位破身作八」が「上位加一破身作八」となっている。又南葵、伊達本では「上位加一本位破作八」となっている。
- 七丁表 8 行: 菅野本では「四」が「四俵」となっている。
- 九丁表 6 行: 南葵本では「四」が「九」となっている。
- 十二丁裏 5 行: 菅野本では「百文」が「百」となっている。
- 十三丁表 9 行: 菅野本では 7 字目左の「退十」が「退一」である。
- 十四丁裏 5 行: 菅野本では 10 字目左「此」が「之」となっている。
- 十四丁裏 9 行: 菅野本では「於」が「于」となっている。
- 十五丁表 5 行: 菅野本では「旁」が「方」となっている。
- 十五丁表 11 行: 菅野本では「盡」が「畫」となっている。
- 十六丁表 8 行: 菅野本では「退二十」が「退一十」となっている。
- 十六丁表 11 行: 南葵、伊達本では「伍」が「陸」となっている。
- 十七丁裏 5 行: 菅野本では「實退」が「退實」となっている。
- 十七丁裏 10 行: 南葵、菅野本では 16 字目右の「又」が「次」となっている。
- 十八丁表 4 行: 菅野本では 7 字目左、10 字目左、13 字目左、17 字目左、19 字目左のそれぞれに「得」がない。又南葵、伊達本では 17 字目左に「得」がない。
- 十八丁裏 6 行: 菅野本では 13 字目左、17 字目右に「數」が入る。
- 十九丁裏 6 行: 菅野本では 19 字目に「下」が入っている。
- 二十二丁表 3 行: 菅野本では 13 字目左の「六」が「一」となっている。
- 二十三丁表 7 行: 菅野本では「實」がない。
- 二十三丁裏 5-8 行: 菅野本では「配圖」という字がない。
- 二十五丁裏 8 行: 菅野本では 9 字目右の「添」が「減」となっている。
- 二十五丁裏 10 行: 菅野、伊達本では「加下」が「下加」となっている。
- 二十七丁表 5 行: 菅野本では 3 字目左の「太」が「甚」となっている。
- 二十七丁裏 2 行: 南葵本には「問徑」がない。
- 二十七丁裏 9 行: 菅野本では「初」が「次」となっている。
- 二十八丁裏 10 行: 伊達本では「一千」が「一十」となっている。
- 二十八丁裏 12 行: 菅野本では「從」が「縦」となっている。
- 二十九丁表 9 行: 南葵本では「方」が「法」となっている。
- 三十丁表 5 行: 菅野本では 7 字目の「○」がなく、13 字目は「⊖」となっている。また、17 字目は「○の中に三尺」となっている。
- 三十丁裏 8 行: 南葵本では 12 字目の「○」がない。
- 三十二丁表 3 行: 菅野本では「盡實」が「實盡」となっている。
- 三十二丁裏 1 行: 菅野本では 15 字目右の「本」が「原」となっている。
- 三十四丁表 11 行: 菅野本では 9 字目左の「尺」が「寸」になっている。
- 三十四丁裏 1 行: 菅野本では 18 字目左の「尺」が「寸」になっている。
- 三十五丁表 8 行: 菅野本では「方」が「高」となっている。
- 三十五丁表 10 行: 南葵、菅野本では「二寸」の上に「商次」が入っている。
- 三十五丁表 11 行: 南葵、菅野本では「一尺」の上に「商初」が入っている。
- 三十六丁表 10 行: 菅野本では「三五一千五百」がない。
- 三十六丁裏 2,3 行: 南葵本では「四百」が「四十」となっている。
- 三十六丁裏 8 行: 菅野本では「二十七萬」が「二萬七千」となっている。
- 三十七丁表 6 行: 菅野本では「零」が「零萬」となっている。
- 三十七丁表 7 行: 南葵本では「……三六除一」の「一」がない。
- 三十七丁表 8,9 行: 菅野本では「下法相呼」が「與下法相呼」となっている。
- 三十九丁裏 2 行: 菅野本では「方」が「高」となっている。

## 大成算經卷之三異同

比較のために用いた写本

南葵本: 「大成算經」という表記はない。東京大学総合図書館 T20/29, 34, 61 73, 75: 賢弘存命中榊原霞洲写す。首篇欠。

伊達本: 「關算後傳 大成算經」宮城県図書館 伊達文庫 關算後傳 35-54: 安永 9(1780) 戸板保佑写す。

中之島本: 大阪府立中之島図書館 618/62

- 一丁表 2 行: 中之島本には「技」がない。
- 一丁表 4 行: 他南葵本で多数: 南葵本では「已」が「己」となっている。
- 三丁表 11 行: 中之島本では「其」が「某」となっている。
- 三丁裏 9 行: 伊達本では「九十一尺」が「九十」となっている。
- 六丁裏 10 行: 伊達本では「二十五條」が「二十三條」となっている。
- 七丁表 10 行: 中之島本では「斗」が「斛」となっている。
- 七丁表 11 行: 南葵本では「七升六合」が「七升六升」となっている。
- 七丁裏 3 行: 中之島本では「復」が「後」となっている。
- 八丁表 3 行: 伊達本では「二斗二升」が「一斗一升」となっている。又中之島本では「三斗一升」を「三斗六升」としている。
- 八丁裏 10 行: 中之島本では「齋」が「齊」となっている。
- 八丁裏 12 行: 中之島本では「六十六兩」が「六十四兩」となっている。
- 九丁表 2 行: 南葵本では「四十六兩」が「四十八兩」となり「六十二兩」が「七十二兩」となっている。
- 九丁表 3 行: 中之島本では「加」が「如」となっている。
- 九丁裏 11 行: 南葵、中之島本では「一」が「二」となり、中之島本では「逆」が「送」となっている。
- 十丁表 2 行: 南葵、中之島本では「百」が「日」となっている。
- 十一丁裏 11 行: 中之島本では「簡」が「簡」となっている。又、伊達、中之島本では「隅」が「偶」となっている。
- 十二丁表 2 行: 中之島本では「察」が「寮」となっている。
- 十二丁裏 1 行: 中之島本では「雖」が「理」となり「且」が「旦」となっている。
- 十二丁裏 6 行: 中之島本では「不均」が「三功」、「矛盾」が「牟盾」となり、南葵、伊達本では「矛盾」が「牟盾」となっている。伊達、中之島本では「畫」が「盡」となっている。
- 十三丁裏 2 行: 中之島本では最後の「息」がない。
- 十三丁裏 9 行: 中之島本では「則」が「別」となっている。
- 十三丁裏 11 行: 中之島本では「雖」が「號」となっている。
- 十四丁表 3 行、他中之島本で多数: 中之島本では「借」が「備」となっている。
- 十四丁表 12 行: 伊達本では「... 百六十尺」が「... 百六十人」となっている。
- 十四丁裏 6 行: 中之島本では「可」が「町」となっている。
- 十五丁裏 7 行: 伊達、中之島本では、最後の「強」の左に「一」が入る。
- 十五丁裏 12 行: 中之島本には、「也」がない。
- 十六丁裏 4 行: 伊達本では「二百...」が「一百...」となっている。
- 十六丁裏 5 行: 伊達本では「三分」が「五分」となっている。
- 十八丁表 1 行: 中之島本では「摸」が「摸」となっている。他二十三丁、二十八丁にもあり。
- 十九丁表 3 行: 中之島本では「弓」が「箭」となっている。
- 二十丁表 4,5 行: 南葵本では「衣」が「不」となっている。
- 二十丁裏 5 行: 伊達本では九字目の「二」が「一」となっている。
- 二十丁裏 11 行: 南葵本には「類」がない。
- 二十一丁表 1 行: 伊達本では「. 三百..」が「. 一百..」となっている。
- 二十一丁表 9 行: 南葵本では「漁夫」が「魚夫」となっている。
- 二十一丁裏 8,11 行: 伊達本では「鉛」が「銳」、中之島本では 8 行のみ「銃」となっている。
- 二十二丁裏 4,7,9 行: 伊達本では「鉛」が「銳」、中之島本では 7 行のみ「鉛」が「銃」となっている。
- 二十三丁表 4 行: 南葵、中之島本では「二十二日...」が「二十七日...」となり、伊達本では「二十一日...」となっている。
- 二十三丁裏 9 行: 中之島本では「與」が「除」となっている。
- 二十四丁表 1 行: 南葵本では「也」がない。
- 二十五丁表 7 行: 南葵本では「佗」が「它」となっている。
- 二十五丁表 7,11 行: 中之島本では「齋」が「齊」となっている。
- 二十五丁裏 10 行: 中之島本では「五十九貫」が「五十五貫」となっている。
- 二十五丁裏 12 行: 中之島本では「也」が「之」となっている。
- 二十六丁表 12 行: 中之島本では 4 字目左の「日」がない。伊達本では「日」が「十」となっている。
- 二十八丁裏 5 行: 中之島本では下から 2、3 字目左の「... 法及...」が「... 出必...」となっている。
- 二十九丁裏 8 行: 中之島本では「方」が「商」となっている。
- 三十丁表 7 行: 中之島本では「也」がない。
- 三十丁裏 1 行: 中之島本では「... 負廉」が「... 負方」となっている。
- 三十丁裏 5 行: 中之島本では「... 原廉」が「原方」となっている。
- 三十丁裏 8 行: 伊達本では「命正廉」が「命平廉」となっている。
- 三十丁裏 10 行: 中之島本では「一」が「三」となっている。

- 三十一丁表 4 行: 南葵本には「二」がない。  
 三十二丁裏 5 行: 伊達本では「負」が「實」となっている。  
 三十三丁裏 1-3 行: 中之島本では実「578640625」が「478640624」となっている。  
 三十三丁裏 9-11 行: 南葵、伊達、中之島各本で方「-246875」が「-256875」となっている。  
 三十四丁表 6 行: 南葵本では「也」がない。  
 三十四丁裏 10 行: 伊達本では「... 五一二三四」が「... 五一一三四」となっている。  
 三十五丁表 6 行: 南葵本では「除實」が「除商」となっている。  
 三十七丁裏 5 行: 中之島本では実「-4096」が「-4046」となっている。  
 三十八丁表 8 行: 伊達本では廉「-6」が「-1」となっている。  
 三十八丁裏 3 行: 中之島本では下廉「-576」を「-526」としている。  
 三十九丁表 9 行: 南葵、中之島本では実「140」が「150」となっている。  
 三十九丁表 12 行: 伊達本では「二十四」が「一十四」となっている。  
 三十九丁裏 8 行: 伊達本では実「2400」が「24」となっている。  
 四十丁裏 1 行: 伊達本では「正一十二」が「正二十二」となっている。  
 四十丁裏 11 行: 中之島本では「商四」が「商三」となり、「除三」は「除二」となっている。  
 四十丁裏 12 行: 中之島本では「數三」が「數二」となっている。  
 四十一丁表 3 行: 中之島本では廉「10」が「0」となっている。  
 四十一丁裏 5 行: 中之島本では実「8」が「3」となっている。  
 四十一丁裏 9 行: 南葵、伊達、中之島各本で「法」がない。  
 四十二丁裏 7 行~四十三丁表: 「四乗方適盡方級相乘法(五次方程式の判別式)」は「後藤武史 大成算經における判別式の求め方 数理解析研究所講究録 1257 (2002 年 4 月)」の論文によって訂正した。なお、太字による一二の訂正は「加藤平左エ門 和算ノ研究 方程式論 學術振興会 (1957 年 3 月)」においても、指摘されている。  
 四十二丁裏 12 行: 中之島本では「二千二百」が「二千三百」となっている。  
 四十三丁表 9 行: 南葵、中之島本では「三百三十六段」が「三百五十六段」となっている。  
 四十四丁裏 1 行: 南葵本では「原」が「前」となっている。  
 四十四丁裏 7 行: 南葵本では「也」がない。  
 四十五丁裏 1 行: 南葵、中之島本では「上」が「止」となっている。  
 四十五丁裏 2 行: 南葵、中之島本では二字目左の「異」が「其」となっている。  
 四十六丁表 5,9 行: 中之島本では「有」が「者」となっている。  
 四十六丁裏 4 行: 中之島本では「原隅」がない。  
 四十七丁表 3 行: 中之島本では「損」が「増」となっている。  
 四十七丁裏 9 行: 中之島本では「也」がない。  
 四十八丁表 4,6 行: 南葵、伊達、中之島各本では「6412」は「6912」となっている。なお、南葵、中之島本では「二百五」の下の「○」がない。  
 四十八丁表 5 行: 伊達本では「432」が「422」となっている。また、中之島本ではこの式はない。  
 四十八丁表 8 行: 南葵、伊達、中之島各本では「432」が「243」となっている。  
 四十八丁表 12 行: 伊達本では「二」が「一」となっている。  
 四十八丁裏 7 行: 伊達本では「256」がない。

## 大成算經卷之四異同

比較のために用いた写本

南葵本: 「大成算經」という表記はない。東京大学総合図書館 T20/29, 34, 61 73, 75: 賢弘存命中榊原霞洲写す。首篇欠。

伊達本: 「關算後傳 大成算經」宮城県図書館 伊達文庫 關算後傳 35-54: 安永 9(1780) 戸板保佑写す。

中之島本: 大阪府立中之島図書館 618/62

- 一丁表 9 行: 南葵本では「象形第一」が「象形」となっている。  
 一丁裏 4 行: 南葵、伊達、中之島本では「抽」及び「表」がない。  
 二丁表 2 行: 南葵、伊達、中之島本では「抽象」が「象」となっている。  
 二丁裏 7 行: 南葵本では 17 字目の「若干錢」が「若干尺」となっている。  
 三丁全体: 南葵、伊達、中之島本では「經」が「徑」となっている。  
 三丁裏 5 行: 南葵、伊達、中之島本では「表象」が「象」となっている。  
 五丁裏 10-12 行: 中之島本では、圖中「截闊」が「殘闊」となっている。

- 六丁表 7-9 行: 伊達、中之島本では圖中「接長」が「長」となっている。
- 七丁裏 3-5 行: 伊達本では「下長」が「下闊」となっている。
- 八丁裏 1 行: 南葵本では「満干第二」が「満干」となっている。
- 八丁裏 2 行: 南葵本では「科」が「斜」となっている。
- 八丁裏 3 行: 他南葵本で多数箇所: 「己」が「己」となっている。
- 九丁表 7 行: 伊達本では「等」が「著」となっている。
- 九丁裏 6 行: 中之島本では「少」が「多」となっている。
- 十丁裏 3 行: 中之島本では「有金」が「金有」となっている。
- 十三丁表 12 行: 中之島本では「有」が「多」になっている。
- 十三丁裏 4 行: 中之島本では「綾絹尺價相等」がない。
- 十三丁裏 5 行: 中之島本では「綾羅尺價相等」がない。
- 十四丁裏 6 行: 南葵、伊達本では「負」が「空」となっている。
- 十五丁裏 1 行: 南葵、伊達、中之島本では「米相等」が「相等」となっている。
- 十六丁裏 6-8 行: 南葵、伊達本では「——」の両端に「・」がある。
- 十七丁表 1-3 行: 南葵本では下段の「背干」が「極干」となっている。
- 十八丁裏 1-3 行: 南葵本では中段の「小斜」「中斜」がない。伊達、中之島本では中段の「中斜」がない。  
又、伊達本では下段の「中斜」がない。
- 十八丁裏 11 行: 南葵、伊達、中之島本では「於」がない。また、中之島本には「及長」がない。
- 二十丁裏 7-9 行: 中之島本では上段の「乙」がない。
- 二十一丁表 9-11 行: 南葵本では中段の「丁與甲丙差相等」がない。
- 二十一丁裏 4-6 行: 中之島本では下段の「丙多乙少」がない。
- 二十一丁裏 9-11 行: 南葵本では中段の「極干」が「極満」となっている。
- 二十二丁表 4-6 行: 伊達本では下段の「背満」が「背干」となっている。
- 二十三丁裏 1-3 行: 伊達本では下段圖中の点線は実線である。
- 二十三丁裏 8-10 行: 南葵本では中段の「高與方」は「方與高」となっている。
- 二十四丁表 4 行: 南葵、伊達、中之島本では「隨」がない。
- 二十四丁表 10-12 行: 伊達本では下段圖中の点線は実線である。
- 二十四丁裏 1-3 行: 中之島本では中段の「闊」がない。
- 二十四丁裏 5-7 行: 南葵本では下段「長少闊多」が「長多闊少」となり、伊達本では「長少闊少」となっている。
- 二十五丁裏 3 行: 伊達本では「互」が「反」となっている。
- 二十六丁表 9 行: 南葵本では「以」がない。
- 二十七丁表 10-12 行: 伊達本では下段圖中の点線が実線である。
- 二十八丁表 5 行: 中之島本では「物」が「而」となっている。
- 二十九丁表 4 行: 南葵本では「横満」が「満満」となっている。
- 二十九丁表 9 行: 南葵、伊達、中之島本では最後の「四」がない。
- 二十九丁裏 5 行: 中之島本では「各」が「無」となっている。
- 二十九丁裏 8 行: 中之島本では「少」が「分」となっている。
- 三十丁表 7-9 行: 伊達本では中段の「極干」が「全干」となっている。
- 三十一丁表 10-12 行: 南葵本では上段の「高與上」が「高與下」となっている。
- 三十二丁表 1 行: 南葵本では「數第三」が「數」となっている。
- 三十二丁裏 10 行: 中之島本では「本」が「各」となっている。
- 三十三丁表 9 行: 中之島本では「果」が「異」となっている。
- 三十三丁裏 7-9 行: 伊達本では圖中の「斜」がない。
- 三十四丁表 6 行: 中之島本では「本」が「太」となっている。
- 三十六丁表 5 行: 中之島本では「冗」が「宛」となっている。
- 三十六丁裏 6 行: 南葵、伊達、中之島本では「簫」が「蕭」となっている。
- 三十八丁表 2 行: 南葵、伊達、中之島本では二字目の「斛」が「斗」になっている。
- 三十八丁表 5-7 行: 中之島本では圖中に「上方」、「高」、「下方」が書かれていない。
- 三十八丁表 9 行: 中之島本では「數」が「故」になっている。
- 三十八丁裏 8 行: 中之島本では圖中の「周」がない。
- 三十八丁裏 10 行: 中之島本では「約」が「終」になっている。
- 三十九丁裏 1 行: 南葵、伊達、中之島本では「整」がない。
- 三十九丁裏 8 行: 中之島本では「且」が「旦」になっている。